

# グループ経営ビジョン「変革 2027」達成に向けた取組み

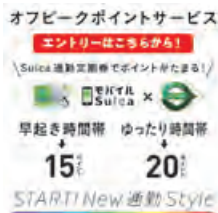
## 新しい生活様式に対応したサービスの提供

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き駅・車内における除菌、空調装置や車内の窓開けによる換気等を実施し、お客さまに安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。



駅での清掃の様子

また、オフピーク時間帯の通勤定期利用でJRE POINTが貯まる「オフピークポイントサービス」により、快適な時差通勤を推進していきます。さらに、シーズン別の指定席特急料金を改定し、ご利用時期に応じた4段階の料金の設定や、ご利用が集中する年末年始やGW・お盆期間などのピーク期間の前後がお求めやすい価格となるよう適用日カレンダーの見直しも行うなど、快適なご旅行を推進していきます。



## 川崎火力発電所の低・脱炭素化

自営発電所である川崎火力発電所1号機の更新工事が完了し、2021年6月1日より運転を開始しました。従来は灯油を燃料としていましたが、更新後は天然ガスを燃料とするとともに、発電効率の改善により、排出する二酸化炭素を低減します。

今後2号機、3号機の更新にあたっては、発電設備の高効率化を推進するとともに、燃料として水素を活用することやCCUS技術(※)の活用を検討していきます。

当社グループでは、環境長期目標「ゼロカーボン・チャレンジ2050」達成に向けて、引き続きCO<sub>2</sub>排出量「実質ゼロ」に挑戦します。

※CCUS技術:CO<sub>2</sub>を回収(Capture)、利用(Use)、貯蔵(Storage)する技術。



川崎火力発電所

## 「KAWASAKI DELTA」グランドオープン

当社グループが、グループ経営ビジョン「変革 2027」のもと、「住んで、働いて、訪れて良かった」と感じていただける「くらしづくり(まちづくり)」の一環として開発を進めていた「KAWASAKI DELTA(カワサキデルタ)」が、2021年5月13日にグランドオープンしました。

「KAWASAKI DELTA」は、オフィス、商業(カフェ&レストラン)、フィットネス、ホテルからなる大規模複合施設です。



KAWASAKI DELTA

## 「えきねっと」の大幅リニューアル

2021年6月27日にインターネットJR券申込サービス「えきねっと」のリニューアルを行いました。

列車お申込みの操作方法を一新し、これまでクレジットカードのみだったお支払い方法について、新たにコンビニや金融機関(ATM、ネットバンキング)でのお支払いが可能となりました。また、これまではパソコン向けサイトとスマートフォン向けサイトが別々となっておりましたが、全体的にデザインを統一することで、パソコン向けサイト限定となっていた「乗継申込」や「乗車券のみの申込」がスマートフォンからもお申込み可能となりました。



「えきねっと」リニューアル

# グループ経営ビジョン「変革 2027」達成に向けた取組み

## 東北デスティネーションキャンペーンの開催

東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大型の観光キャンペーン「東北デスティネーションキャンペーン(東北DC)」を2021年4月1日～9月30日に開催しました。

震災から10年の節目に開催する「東北DC」では、各県の観光コンテンツを掛け合わせた東北の魅力を創出し、国内外へ発信することによって東北観光のブランド化を推進しました。

また、東北DCでは、各地の自治体や交通・観光事業者などのご協力をいただきながら、東北6県で観光型MaaS「TOHOKU MaaS」を展開しました。



東北DC 盛岡駅オープニングセレモニー



TOHOKU MaaS

## 列車による荷物輸送サービスの本格展開

2021年4月から、北海道旅客鉄道(株)と子会社である(株)ジェイアール東日本物流と連携し、北海道・東北新幹線による荷物の定期輸送を開始しました。また、5月からは北陸新幹線による荷物の定期輸送も開始し、10月には新幹線をはじめとする列車による荷物輸送サービスの名称を「はこビュン」に決定しました。

今後も、列車を活用した輸送サービスにより地域とモノをつなぐことで、地域の魅力発信を行い、人々の豊かな暮らしづくりや物流業界の課題解決に向けた取組みに貢献していきます。



新幹線荷物輸送

## デジタルトランスフォーメーションの推進

新技術を活用し、スマートメンテナンスをはじめとしたデジタルトランスフォーメーション(DX)をさらに加速させ、多方面での構造改革を進めました。

具体的には、小型ドローンによる点群データ等の取得を通じた建設工事・維持管理の作業効率向上をめざし、2021年7月に子会社のJR東日本スタートアップ(株)およびJR東日本コンサルタンツ(株)等でCalTa(株)を設立しました。

また、次世代の公共交通を支える交通手段として実証実験中の自動運転バスを地域住民の方々など多くの人知っていただくことを目的として、気仙沼線BRTにおける自動運転バス試乗会を2021年9月に実施しました。これらの取組みを通じ、輸送サービスにおけるDXを推進していきます。



自動運転バス試乗会



小型ドローンによる点群データ等の取得

## グループ初のホテル海外進出

子会社の台湾捷爾東事業開發股份有限公司と日本ホテル(株)が、福康投資股份有限公司と台湾で設立した捷福旅館管理顧問股份有限公司(JREFU)を通じて、当社グループとしてホテルの海外初出店となる「ホテルメトロポリタン プレミア 台北」を2021年8月23日に台湾台北市で開業しました。

JREFUは、本ホテルを台湾におけるフラッグシップホテルと位置づけ、本ホテルの開業・運営で得たノウハウを活かし、台湾においてさらなるホテルチェーンの展開をめざしていきます。

